

庄原市公共施設等総合管理計画（改訂案）
意見募集の結果

令和6年3月4日
庄原市企画振興部企画課

1. 意見募集の概要

- (1) 公表の場所 市ホームページ
(2) 意見の募集期間 令和6年2月5日（月）から令和6年2月26日（月）
(3) 意見件数 1件

2. 提出された意見の概要それに対する市の考え方

NO	意見等の概要	市の考え方
1	<p>庄原市の市町村合併は非常に広域的なものでしたので、公共施設の面積も、自治体自体の面積も、日本全国の中でもトップクラスでありながら、人口減は続き、旧市街中心部の高齢化により人口減した地域に、郡部から若年層が移動している状況で、介護などを理由とした一時的な帰省などはあっても、全くの外部、都市部からの人口移動は、起きていないのが、難しいところだと思います。</p> <p>しかし、合併の前に建築された郡部の中心部の大きな公共施設が、すべて維持されるのは難しいと分かっていますが、ふるさとの断捨離が、易々と合理的に進められるとは思えません。</p> <p>それでも、現実を見て、自然に人々の集まる場所を整備の中心にしなければ、市税を担う人々は、三次市などに住み替えてしまうかもしれません。</p> <p>どうか皆様のお知恵と勇気で、今の庄原市の住みやすさと美しい自然を守ってください。</p>	<p>ご認識のとおり、本市の人口は減少していく一方で、合併前の旧市町で教育、文化、福祉などの目的やニーズに応じて整備した公共建築物や、生活基盤を支える道路などのインフラ資産といった公共施設等の多くを、現在においても維持管理しています。</p> <p>今後もこれらの施設をすべて維持管理していくためには、莫大なコストがかかることが予想され、その多くが老朽化してきていることから、安全性・利便性を兼ね備えた施設としていくためには、公共施設等全体での今後のあり方を検討していく必要があります。</p> <p>将来世代に過度な負担を強いることがないよう、財政状況、人口推移、市民ニーズ等の変化を捉え、公共施設の管理に関する3つの基本原則に則り、未来にわたり真に必要な公共サービスを安全・安心な公共施設等で提供し続けていくため、引き続き、公共施設マネジメントを推進してまいります。</p>